## ≪給与支払報告・特別徴収に係る給与所得者異動届出書の記載例≫ 税額通知書に記載さ 給 与 支 払 報 告 特 別 敬 収 に係る給与所得者異動届出書 提出日を記入 年 度 (1.) 現年度 2. 新年度 3. 両年度 します。 ~5桁)。 ※給与の支払を 101 $T \cap \cap \cap - \times \times \times \times$ 所在地 受けなくなっ 持義 □□県○○市△△町×−×× 宛 名 番 号 79 串間市長様 この届出書に記載し た日の翌月10 ラ支払 別 徽 切 フリガナ カブシキガイシャ 🗆 🗆 🗆 人事課 屈 た対象者の税額通知 憩道 日までにご提 氏名又は名称 株式会社 □□□ Æ 名 市税 太郎 令和○**年** 11 **月** 1 **日提出** 当 撥 書に記載された宛名 収 出ください。 個人番号 □個人が与の記載に含たっては、 定職を合理とし方数ので記載 書角 234567890123 0987-72-1111 番号を記入します。 212 ) 又は法人番号 クシマ ハナコ フリガナ 串間花子 給与の支払を受けな 氏 名 (P) (4)(ウ) 異動後の未徴収 異 動 特別敬収税額 微切溶麵 未敬収税額 異動の事由 年月日 生年月日 昭和53 年 11月 3⊟ くなった方の異動の (r) - (4)(年税額) 税額の徴収方法 異動する 0 9 8 7 6 5 4 3 2 1 1 0 個人番号 事由と未徴収税額の 方の情報 徴収方法の番号を選 0000249164 受給者番号 6 月から 11月から 令和〇年 1. 特別徵収継続 を記入し 2. 鉄 Ð んで記入します。 景久 1月1日 10 月まで 5 月まで ます。 串間市大字西方 5550 **≉**≫≒ 4. Æ ※1月1日から4月 10 月 現在の住所 524 524 2. 一括 敬収 5、女私少数・不定期 126.000 8. 合併 30 日までの間に退 Ø 異動後の 52.500 m 73.500 **m** 31 🖪 宮崎市××町 11-10 3. 普通徵収 職等をした場合は、 住 所 【本人折什】 必ず一括徴収しな 串間市から特 1.特別徴収継続の場合 10,500 円を ければなりません。 新しい勤務先へは、月割額 特別欲収義務者 35790246810 別徴収義務者 51256 (新規) 法人番号 一指 定 番 号 | 11 | 月分(翌月10日納入期限分) から に指定された $\times \times \times - \times \times \times$ 「特別徴収義務者指 担 給与担当 屈 ことがない場 [, **3**8] 所在地 徴収し、納入するよう連絡済みです。 ××市〇〇町△△ 当 定番号 | の「新規 | を 合は、「新規」 者 ĸ ○で囲んだ場合にの ×〇×カブシキガイシャ 田中 次郎 フリガナ 連 00015 名 受給者番号 を○で囲んで 先割 絡 み番号を記入してく 電 氏名又は名称 ×○× 株式会社 0987-72-1112 納入書の要否 ください。 先 1. 必要 2. 不要 話 内豫( (新聞の張金のみ定義) ださい。 2. 一括徴収の場合 左記の一括徴収した税額は、 微収予定額 微収予定月日 一括徴収の対象とな 一 括 徴 (上記(ウ)と同額) 1.異動が令和○年12月31日までで、一括微収の申出があったため 月分(翌月10日納入期限分)で

11 🛮 20 🗖

73.500

四

収·普通徴 収の場合 は理由を 選んで記 入します。

由

524

おから 524

3. 普通徴収の場合 1.異動が令和○年12月31日までで、一括徴収の申出がないため

- 2.異動が令和△毎1月1日以降で、特別徴収の職権の申出がないため

- 2.令和△年3月31日までに支払われるべき給与又は退職爭当等の額が未徵収税額(ウ)以下であるため - 3、死亡による返職であるため

※この欄には何も記入しないでください。

納入します。

れている指定番号を 記入します(末尾2桁

る給与又は退職手当 等の支給月日を記入 してください。